当院からのお知らせ(医薬品について)

【医薬品の安定供給に向けた取り組みのご案内】

当院では後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しております。

また、当院では医薬品の供給不足等が発生した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して、適切な対応ができる体制を整備しております。

なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性があります。ご不明な点やご心配なことなどがありましたら当院職員までご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【投薬についてのご案内】

当院では患者さんの状態に応じ、下記の対応が可能です。

- ・28日以上 of 長期の処方を行うこと(処方日数に制限がある薬剤を除く)
- ・リフィル処方せんを発行すること

※ 長期処方やリフィル処方せんの交付が対応可能かは病状に応じて担当医が判断いたします。

【参考】

保険医療機関及び保険医療養担当規則(厚生労働省令)

第20条第2号 投薬

- へ 投薬量は、予見することができる必要期間に従ったものでなければならない。この場合において、厚生労働大臣が定める内服薬及び外用薬については当該厚生労働大臣が定める内服薬及び外用薬ごとに1回14日分、30日分又は90日分を限度とする。

2024年5月
社会医療法人 大真会 大隈病院